

2019年5月27日

常陽銀行とのデジタル・リアルを融合させたコンサルティングサービスの開始

損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社（社長：大場 康弘、以下「当社」）と株式会社常陽銀行（本店：茨城県水戸市、頭取：笹島 律夫、以下「常陽銀行」）は、両社の強みを活かして、対面（リアル）・非対面（デジタル）でのコンサルティングサービスを融合させた協働取組みを開始します。

■サービス開始時期

2019年6月6日（木）

■取組みの内容

常陽銀行のお客さまに対し、新たにデジタルコンサルティングサービス「ライフプランコーチ for 常陽銀行」を提供します。「ライフプランコーチ for 常陽銀行」は、常陽銀行のホームページを始めとした各種媒体からご利用いただくことが可能なWEBサービスです。これにより、お客さまは、ご自身のスマートフォンなどで非対面でのコンサルティングサービスを受けることが可能となります。詳細な相談を希望するお客さまは、「ライフプランコーチ for 常陽銀行」上で常陽銀行の対面によるコンサルティングサービス「マネー相談デスク」を予約することが可能です。デジタル・リアル双方の特長を活かしたコンサルティングサービスの提供を通じて、地域のお客さまの効率的な資産形成を支援していきます。

ライフプランコーチ for 常陽銀行



■サービス概要

「ライフプランコーチ for 常陽銀行」は、簡単な質問に答えるだけで、生涯収支・貯蓄率・必要保障額などのシミュレーション結果を確認することができるWEBサービスです。さらに、「家計改善」「保障」「資産運用」の3つの観点からシミュレーション結果に基づくアドバイスを受けることが可能です。

ライフプラン診断後、対面での相談をご希望の場合は、茨城県内9か所に設置されている「マネー相談デスク」への相談予約が可能です。なお、ご相談はお近くの常陽銀行窓口でも承ります。

■デジタル・リアルを融合させたセミナー・イベントの開催

当社と常陽銀行は、お客さまのライフプランに基づいたマネープランを達成するためのサポートを目的として、デジタル・リアルを融合させたイベントの開催を計画しています。具体的には、「ライフプランコーチ for 常陽銀行」を活用したマネーセミナーの開催を検討しています。

■取組みの背景

常陽銀行は、地域のお客さまに対面で高品質な総合金融サービスを提供するため、茨城県内9か所に「マネー相談デスク」を設置しています。「マネー相談デスク」では、お客さまのマネープランに関するコンサルティングを実施し、各種金融商品を提供しています。一方で、スマートフォンアプリや店頭受け付けナビゲーションシステムの導入をはじめとするIT機能を駆使した革新的なサービスの開発にも取り組んでおり、お客さまの利便性向上を図っています。

当社は、デジタルを活用した新たな価値提供の取組みをすすめており、2017年10月にデジタルコンサルティングツール「ライフプランコーチ」の提供を開始しました。また、2019年3月には自動対応のチャット機能を新たに搭載しました。これにより、お客さまは「ライフプランコーチ」上でアドバイスを受けるだけでなく、非対面でも双方向のコンサルティングサービスを受けることが可能となりました。

常陽銀行の持つ対面型の高品質な総合金融サービスと、当社の「ライフプランコーチ for 常陽銀行」による非対面型のコンサルティングサービスを融合することで、多様化するお客さまのニーズに対してより付加価値の高いワンストップ金融サービスを提供できると考えています。

以上